




セミナー名	アレルギーセミナー				
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーを知る ・社員のアレルギーを職場での共有・対処法 ・大豆から無添加で作った豆乳を試飲 				
実施時期	令和 7 年 9 月 16 日	参加人数 5 人			
<p>詳細な実施内容 ※コメント、写真 や資料添付</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">アレルギー人口の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーを持つ人口は年々増加傾向にあり「3人に1人」から「2人に1人」に！ ・喘息やアトピー性皮膚炎もアレルギー性疾患に該当する（初知り😊）  <p style="text-align: center;">[なぜ職場で知る必要があるの?]</p> <ol style="list-style-type: none"> 生産性の低下も防ぐため <small>・花粉症やアトピーなどの症状で集中力が落ちたり、出勤や遅刻が増える ・仕事の「フォーメーションや効率」に悪影響するため、職場全体の生産性を守るために理解が必要。</small> 安全性の確保のため <small>・食物アレルギーや薬のアレルギーは、アナフィラキシーなどに繋がる緊急事態につながる可能性があります ・もし社員食堂や懇親会でアレルギー反応が出た場合、職場全体で迅速に対応できる体制が必要です。</small> 健康経営・職場の信頼性向上のため <small>・会社が社員の健康に配慮する姿勢は「安心して働ける職場」という信頼につながります。 ・アレルギーに配慮した運営づくりは、社員満足度や定着率の向上にも寄与します。</small> <p style="text-align: center;">職場での配慮</p> <p>花粉シーズンにマスクや眼鏡の着用を認め、食事会などでアレルギー表示を確認するなどできるようにアレルギーを持つ社員が自己申告できる安心して働ける職場環境を作りましょう</p> <p style="text-align: center;">！大豆から無添加で作った豆乳を試飲！</p> <p>無添加でつくられた豆乳を試飲してみると大豆の風味がとてもしっかりしていて美味でした</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p style="text-align: center;">なぜアレルギーが起こるの??</p> <p>免疫機能とは細菌やウイルスから体を守るために備わっていますが、本来なら害を与えない花粉や食べ物を異物（アレルゲン）と認識したことにより免疫が過剰反応し引き起る、または「コップ理論」のように体の負担の総量が限界を超えた際に起こるそうです</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>予防と対処</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>環境</p> <p>換気 空気清浄 掃除 マスク眼鏡 外出時間調整 家に持込まない等</p> </td> <td style="width: 33%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>体調管理</p> <p>睡眠 食事 風呂 運動 腸内環境改善 ストレスケア 発酵食品</p> </td> <td style="width: 33%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>薬による対処</p> <p>抗ヒスタミン剤 ステロイド 医師に相談し適切 に使用しましょう</p> </td> </tr> </table> </div>  </div> </div>		<p>環境</p> <p>換気 空気清浄 掃除 マスク眼鏡 外出時間調整 家に持込まない等</p>	<p>体調管理</p> <p>睡眠 食事 風呂 運動 腸内環境改善 ストレスケア 発酵食品</p>	<p>薬による対処</p> <p>抗ヒスタミン剤 ステロイド 医師に相談し適切 に使用しましょう</p>
<p>環境</p> <p>換気 空気清浄 掃除 マスク眼鏡 外出時間調整 家に持込まない等</p>	<p>体調管理</p> <p>睡眠 食事 風呂 運動 腸内環境改善 ストレスケア 発酵食品</p>	<p>薬による対処</p> <p>抗ヒスタミン剤 ステロイド 医師に相談し適切 に使用しましょう</p>			
添付資料の別紙	他 1枚あり				
備考					